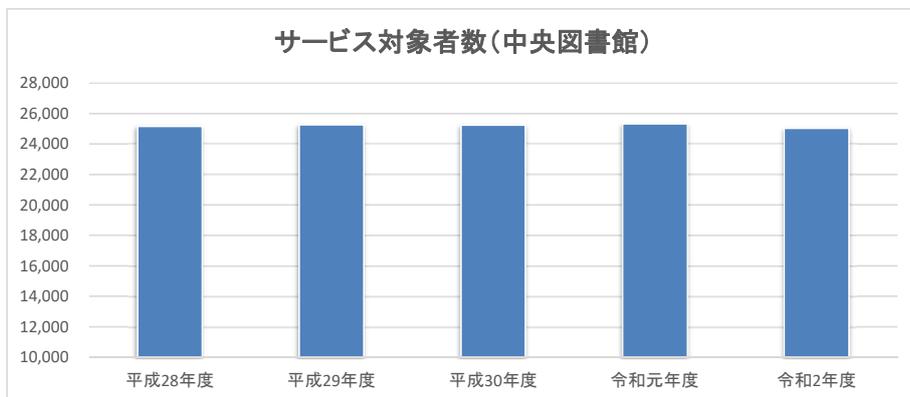


中央図書館利用状況

○ サービス対象者(中央図書館)

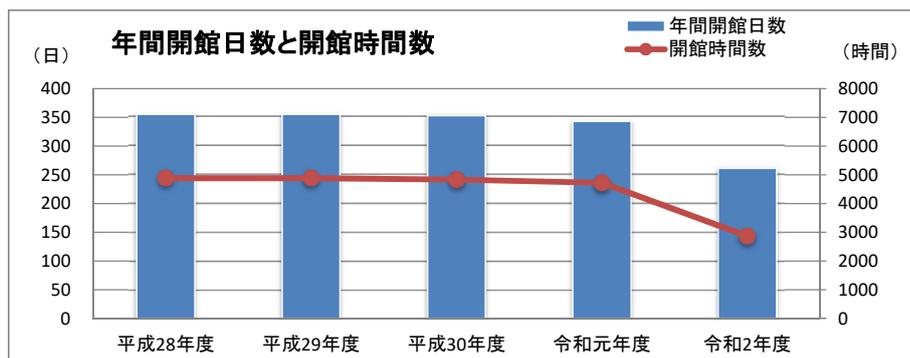
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
サービス対象者数(人)	25,164	25,252	25,240	25,331	25,033



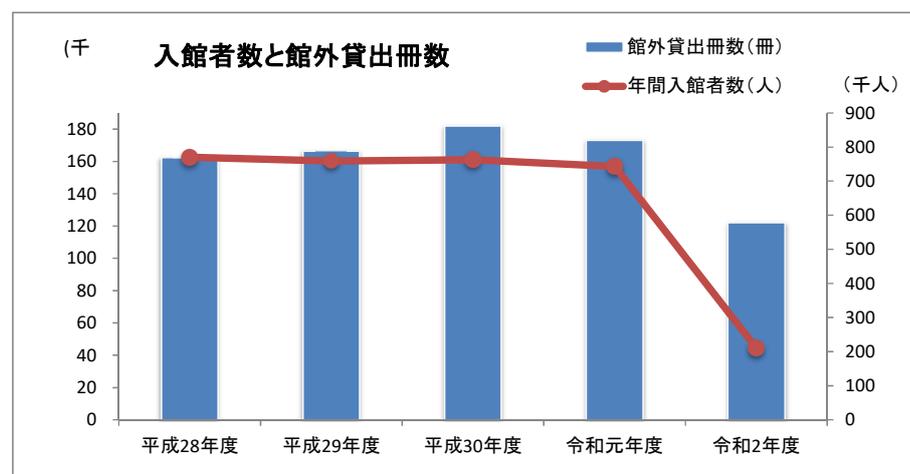
備考
サービス対象者には、非常勤教員、非常勤職員もデータに含む。

○ 閲覧業務(中央図書館)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
年間開館日数	355	355	353	343	261
開館時間数	4,883	4,883	4,837	4,722	2,863
年間入館者数(人)	770,212	759,736	763,319	743,709	210,683
館外貸出冊数(冊)	162,310	166,214	181,795	173,042	121,989



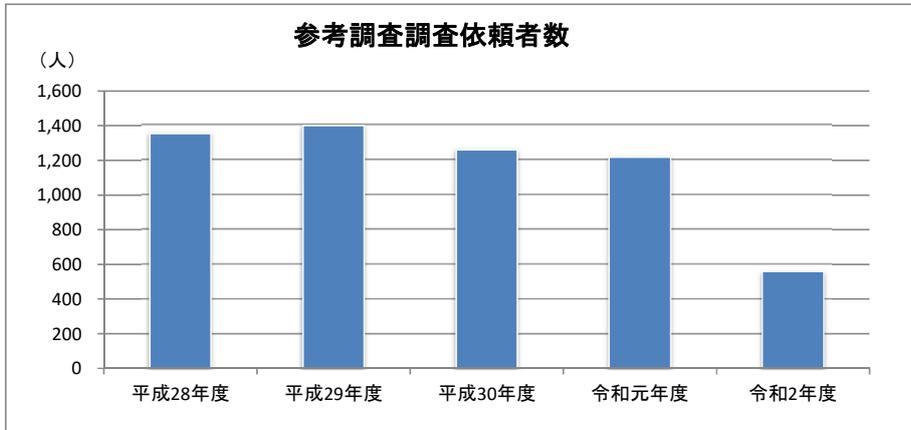
備考
・令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症対応のための開館時間短縮(平日9時-17時のみ開館)により、開館日数・開館時間数が減少した。
・令和2年4月-11月は、新型コロナウイルス感染症対応のための臨時休館(4/18-5/18、11/13-16)、開館時間短縮(10月まで平日9時-17時のみ開館; 11月は平日9時-22時、休日8:45-22時開館)により、開館日数・開館時間数が減少した。



備考
・貸出条件変更(貸出冊数増等)を平成30年1月より試行、平成30年10月より本実施により、貸出冊数が上昇した。
・令和2年3月は、新型コロナウイルス感染症対応による開館時間短縮と一部サービス変更により、入館者数・貸出冊数が減少した。
・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応による臨時閉館および開館時間短縮と一部サービス変更(閲覧席の利用制限、学外者の入館制限)により、入館者数・貸出冊数が減少した。

○ 参考調査業務(中央図書館)

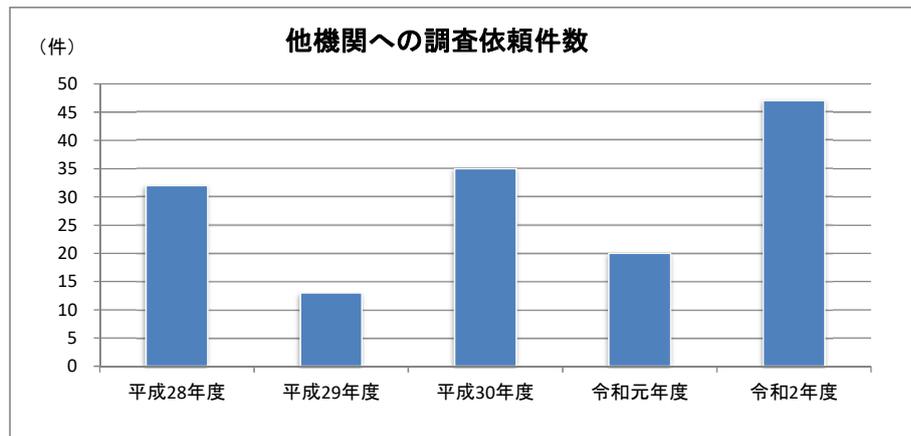
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
調査依頼者数(人)	1,354	1,400	1,261	1,218	559
他機関への調査依頼(件)	32	13	35	20	47



備考

来館利用者からの依頼のみ計上

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応にともなう入館者数の減少により、参考調査依頼者数が減少した。

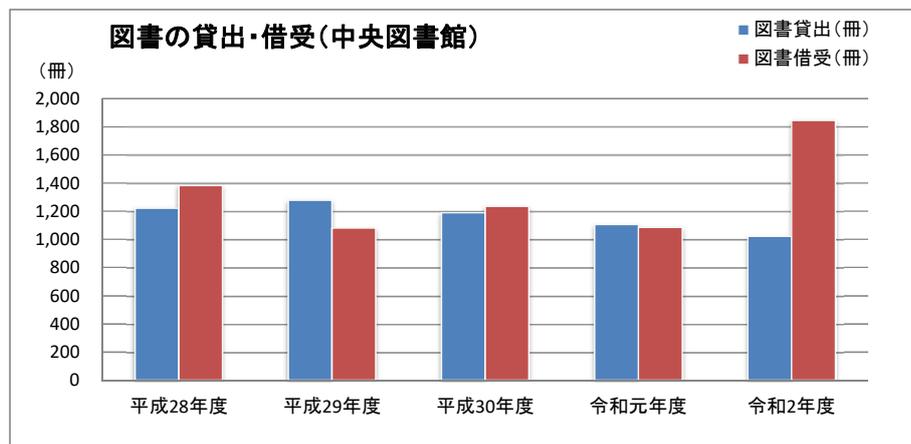


備考

・令和2年度は、ILL集約試行実施(10/1～)と、新型コロナウイルス感染症対策のため入館制限をかけている機関が多かったため、他機関への調査依頼件数が増加した。

○ 他機関との相互利用業務(中央図書館)

年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
図書貸出(冊)	1,220	1,277	1,188	1,104	1,020
図書借受(冊)	1,382	1,080	1,235	1,085	1,845
文献複写受付件数(件)	4,033	2,975	2,541	1,763	1,993
文献複写依頼件数(件)	3,274	3,606	3,502	2,774	4,970
他機関への利用申請(件)	61	43	64	56	2

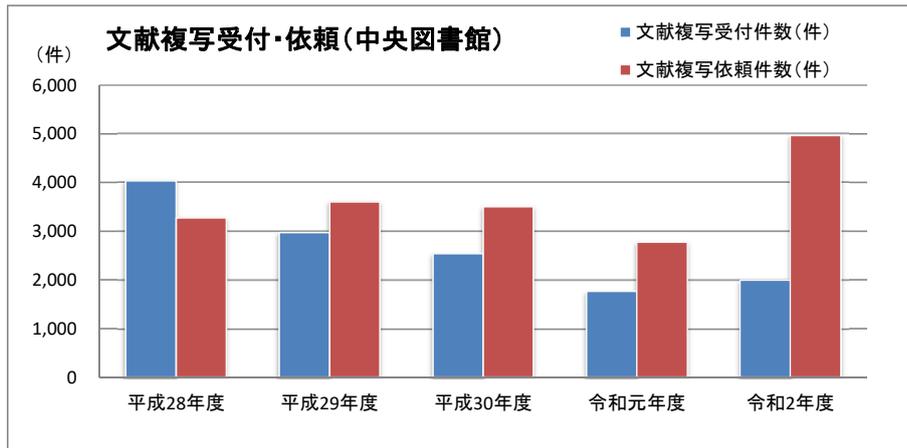


備考

・全国的に平成22年度以降は減少傾向であり、とくに平成28年度以降の減少率が大きい。

依頼に関して全国的傾向と一致せず増減があるのは、愛知県図書館便での取り寄せが一因になっている。

・令和2年度、ILL集約試行実施(10/1～)と、新型コロナウイルス感染症対策のため入館制限をかけている機関が多かったため、他機関からの図書借受件数が増加した。

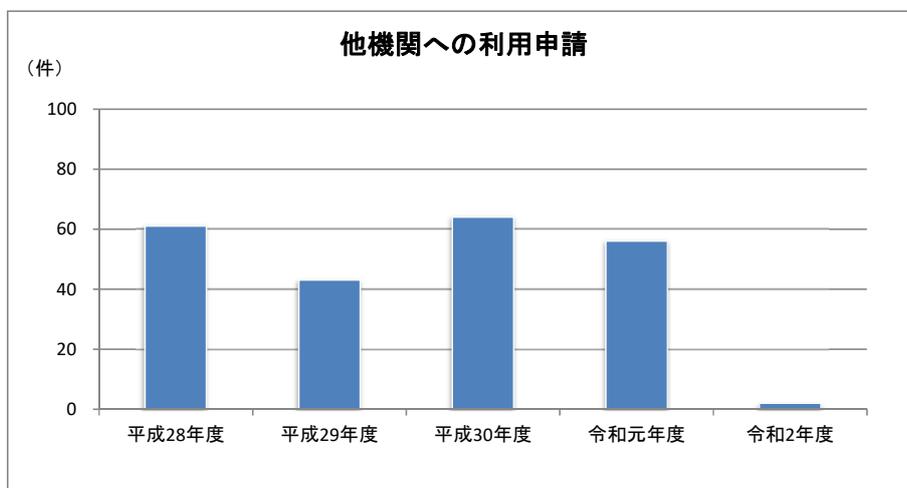


備考

・電子ジャーナルの影響で、全国的に2005年(H17)以降は減少傾向。また全学的に、Elsevierのパッケージ契約をしていなかった平成26-27年度は依頼件数が多かった。
 なお平成24年度から、申込者の費用負担を軽減するサービスを実施している(H24年度は試行)。

依頼に関して

・令和2年度は、ILL集約試行実施(10/1～)と、新型コロナウイルス感染症対策のため入館制限をかけている機関が多かったため、他機関への文献複写依頼件数が増加した。



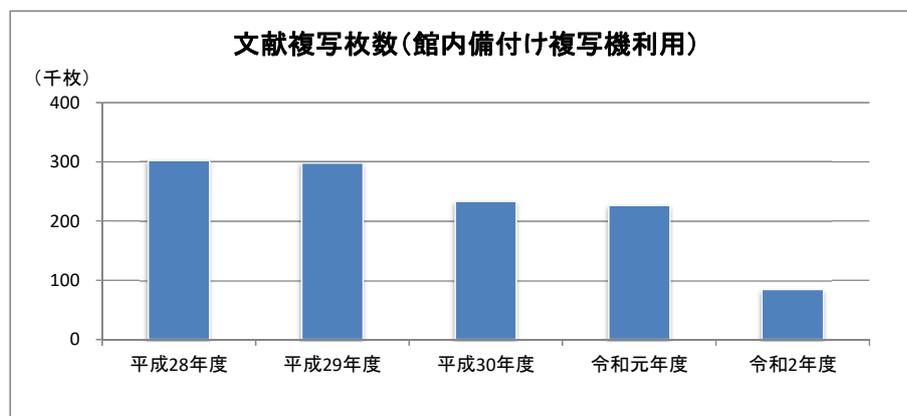
備考

本学含め申請なしで利用を受け入れる機関が増えているが、申請が必要な機関を複数回利用する人がいる年は、必ずしも減少しない。

・令和2年度は新型コロナウイルス感染症対策のため入館制限をかけている他機関が多かったため、他機関への利用申請件数が減少した。

○ 館内資料の文献複写利用(中央図書館)

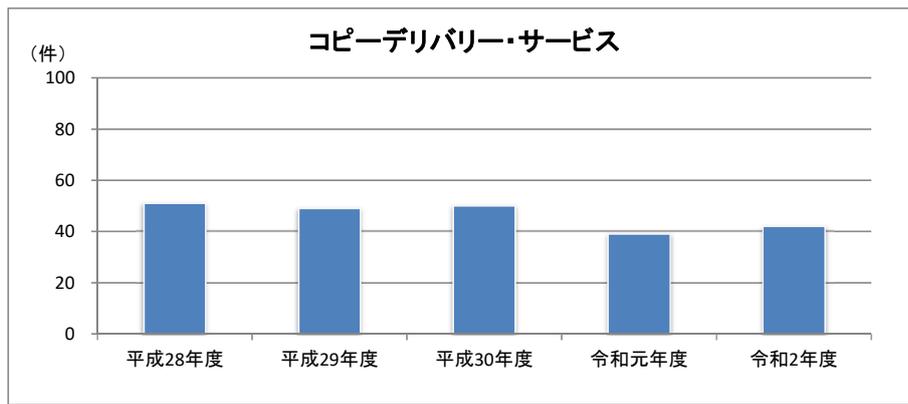
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
文献複写枚数(館内備付け複写機利用)(枚)	302,356	297,641	232,878	226,262	84,139
コピーデリバリー・サービス(件)	51	49	50	39	42



備考

減少傾向は、電子ジャーナルの普及や、学術機関リポジトリの効果が要因であると考えられる。

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応にともなう入館者数の減少により、文献複写件数が減少した。



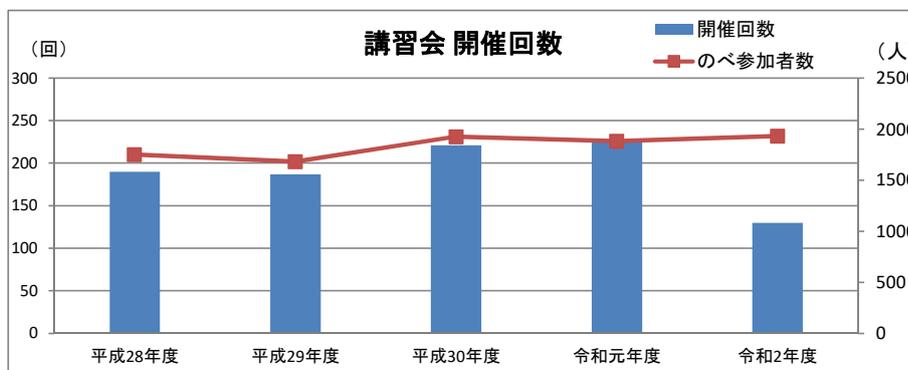
備考

減少傾向は、電子ジャーナルの普及や、
学術機関リポジトリの効果が要因であると
考えられる。

・令和2年度はILL集約試行実施(10/1～)
のためコピーデリバリー・サービス件数が
増加した。

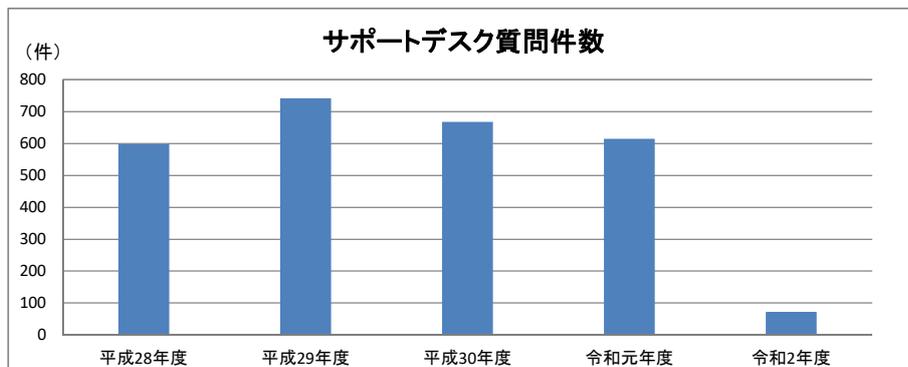
○ 学習支援サービス

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
講習会開催回数(回)	190	187	221	228	130
講習会のべ参加者数(人)	1753	1682	1927	1883	1933
(件)	598	742	668	615	72



備考

・令和2年度は新型コロナウイルス感染症
対策のための休館および対面講習会の
中止のため、開催回数は激減した。
しかしながらNUCTを中心としたオンライ
ンでの講習会開催に切り替えたことで、
総参加者数は維持されている。



備考

・新型コロナウイルス感染症対策で、
2020年3月-10月は対面での受付を休止
し、その後来館者の減少やグループ学
習禁止の影響で、令和2年度の質問件数
は大きく減少した。

○ 館内施設利用(中央図書館)

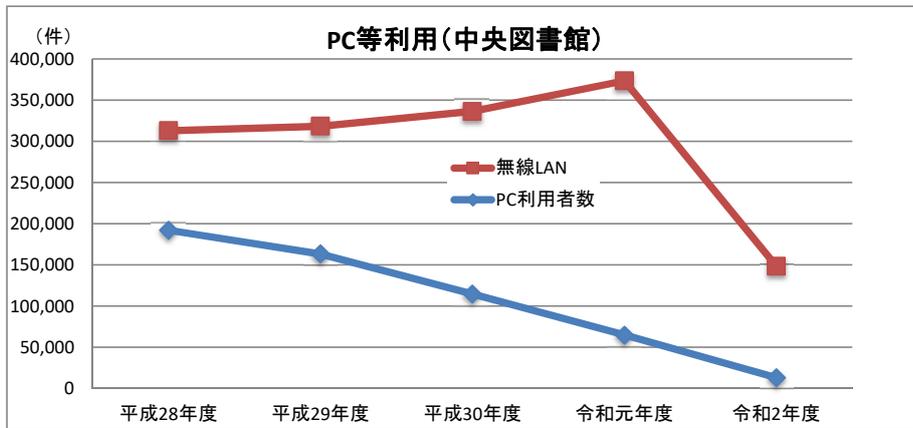
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
研究個室(件)	14,873	13,682	16,378	15,956	7,070
サテライトラボ(件)	40	40	34	62	25
セミナールームA、B(件)	211	208	162	157	13
ディスカパリスクエア(件)	468	644	964	869	0
プロジェクトエリア(件)	22	24	31	29	0
ラーニングポッド(件)	2,281	2,054	2,361	1,903	0
ライティングサポートブース (件)*図書館申込分のみ	8	26	14	47	0
視聴覚ブース(件)	1,749	1,740	1,843	1,382	348

備考

令和2年3月の、研究個室と視聴覚ブース
を除く館内施設利用件数は、新型コロナ
ウイルス感染症対応によるラーニングコ
モンズ(2F全域及びラーニングポッド
(3F))の利用制限により、0件となった。
令和2年度の、ディスカパリスクエア等
の利用件数は、新型コロナウイルス感染
症対応によるラーニングコモンズ(2F
全域及びラーニングポッド(3F))の
利用制限により、0件となった。

○ P C 等 利 用 (中 央 図 書 館)

	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
PC利用者数	192,160	163,315	114,582	64,690	13,178
無線LAN	312,923	318,466	336,433	373,477	148,446



備 考

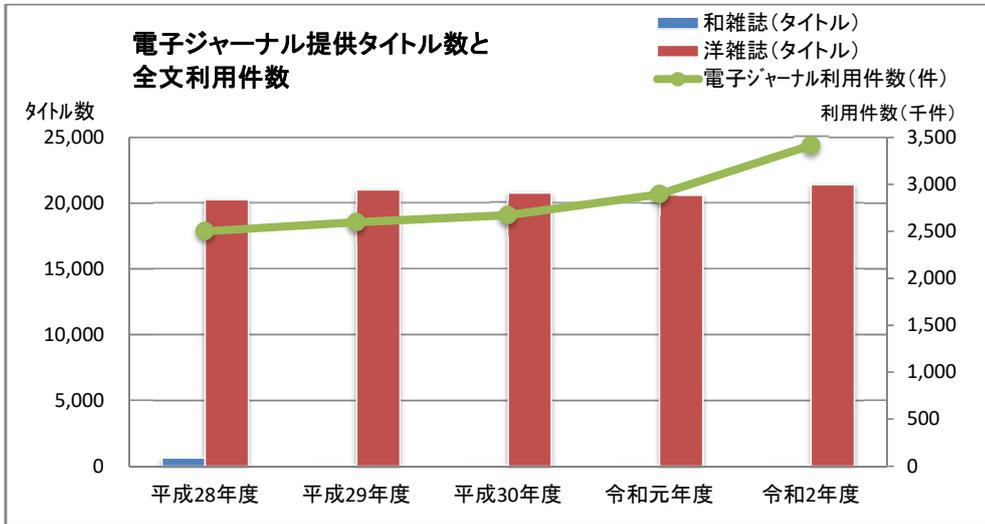
・平成27年度以降、情報メディア端末の据え置き型PCの利用が減少し、無線LANの利用件数が増加する傾向が顕著になってきている。

・令和元年8～9月の情報メディア端末の更新に伴い、その期間の利用件数が0件となったこと、および令和元年4～8月の利用件数が通常と異なるログに拠ることとなったため、半年間の利用者数が前年度より減少した。

・令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対応による臨時閉館および開館時間短縮と一部サービス変更(PC席の利用制限)により、利用者数が減少した。

○ 電子図書館サービス

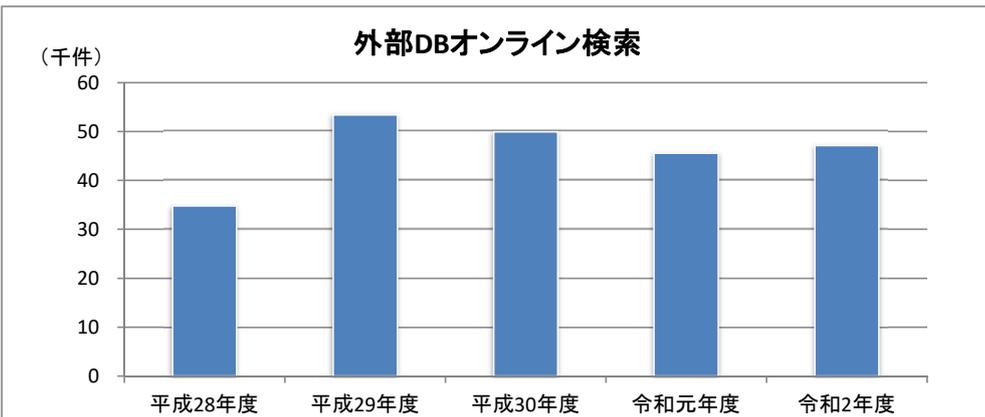
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
和雑誌(タイトル)	619	72	72	70	70
洋雑誌(タイトル)	20,273	21,009	20,776	20,608	21,416
電子ジャーナル利用件数	2,500,198	2,594,985	2,671,848	2,895,503	3,414,439
オンライン検索(件)	347,821	533,819	499,295	456,022	471,154



備考

全文利用件数
 ScienceDirect 1,104,445件
 WileyOnlineLibrary 487,078件
 Nature 454,970件
 ACS 404,577件
 SpringerLINK 257,456件
 OUP 95,317件 など

平成29年度の和雑誌タイトル数減は、CiNiiの機関定額制が終了したことによる。



備考

MAGAZINEPLUS: 256件
 Web of Science: 428,675件
 Journal Citation Reports: 14,597件
 MEDLINE: 8,555件
 ERIC: 2,891件
 Cochrane: 16,180件 など

・令和元年度に統計が取れなかったJCRが計上できるようになったため、令和2年度は全体には微増だが、Web of Science以外のDBで検索数が減少した。